

1月6日(土)に開園した「雪の動物園」での
トナカイのお出迎え

あきた 市議会だより

No.169

平成30年
2月2日

- 11月定例会の概要……………P 2～3
- 議案等に対する会派別の表決状況……………P 3～4
- 一般質問……………P 5～9
- 予算決算委員会・各分科会の審査から……………P 10
- 2月定例会のお知らせ(予定)……………P 10

秋田市議会ではLINEによる情報発信をしています。
LINEの「友だち追加」から「ID検索(@akitacity_gikai)」
または「QRコード」で登録できます。



「カピバラの湯っこ」

雪の動物園は、平成30年2月25日(日)までの
土曜日・日曜日・祝日の午前10時から午後3
時まで、大森山動物園で開催しています

11月定例会の概要

11月30日～12月22日

11月定例会では、秋田市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例を設定する件などの条例案18件、予算案13件、単行案2件をすべて可決したほか、人事案9件に同意しました。

予算

県・市連携文化施設整備事業

県・市連携文化施設の整備を進めるため、施設の施設設計や建物移転補償等を行います。

事業期間 29年度から32年度まで（継続費設定）

継続費総額

24億7千467万6千円

事業内容

- ・県主体業務 実施設計、周辺建物事前調査、埋蔵文化財調査
- ・市主体業務 建物移転補償、用地取得

4千448万4千円



県・市連携文化施設イメージ図

第1子保育料無償化等システム改修経費

現行の保育料助成制度を拡充する新規施策を平成30年度当初から円滑に実施するため、システム改修を行います。

新規施策の概要（予定）

- ・本市独自施策

第1子保育料無償化事業（仮称）

第1子が出生した場合、一定の所得制限の下で第1子の保育料を全額助成します。

- ・県が実施する保育料助成拡充事業

第2子が出生した場合、一定の所得制限の下、第2子の保育料を全額助成します。また、第3子以降が出生した場合、現行の所得制限を緩和し、第2子以降の保育料を半額助成します。

債務負担行為 213万9千円



新生児

体育施設整備補修等経費

市立体育館サブアリーナ棟空調設備機器を更新します。

事業期間 29年度から30年度まで（継続費設定）

継続費総額

2千334万円



CNAアリーナ★あきた（市立体育館）

公共土木施設災害復旧事業

7月22日から23日の豪雨により被災した準用河川白熊川について、施設の復旧を行い、安全確保を図ります。

事業期間 29年度から31年度まで（継続費設定）

継続費総額

3億2千996万8千円

復旧予定 31年9月末



被災した準用河川白熊川

泉・外旭川新駅（仮称）等整備事業

本市の公共交通軸の強化につながる新駅の設置に向け、JRと協定を締結し、基本設計や実施設計等を行います。

事業期間 29年度から30年度まで（継続費設定）

継続費総額

1億2千314万9千円

事業内容

- ・JR業務 基本設計、実施設計
- ・本市業務 都市施設の実設計

330万円

条例

秋田市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例を設定

障がいの有無によって分け隔てられることなく、市民一人一人が互いに人格および個性を尊重し、相互に理解を深め、支え合いながら暮らすことができる社会の実現に向けて、障がいを理由とする差別の解消および共生する社会の実現に向けた基本となる施策を総合的に推進するため、この条例を設定しました。

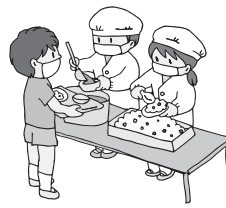
施行期日 30年4月1日から



秋田市土崎みなと歴史伝承館

秋田市土崎みなと歴史伝承館の指定管理者を指定する件
指定管理者 土崎みなと街づくり協議会
指定期間 30年3月24日から35年3月31日まで

単行案



秋田市立学校給食共同調理場設置条例の一部を改正
上北手小学校の給食を東小学校で調理することに伴い、東小学校、上北手小学校共同調理場を設置するため、改正しました。
施行期日 30年4月1日から

人事

教育委員会委員

高堂路子氏(新任)

固定資産評価審査委員会委員

阿部千鶴子氏(再任)

人権擁護委員

稲場みち子氏(再任)
手賀子氏(再任)
山王丸愛子氏(再任)
渡部育子氏(新任)
江橋はし子氏(新任)
金橋はし子氏(新任)
高橋静子氏(新任)

訂正とお詫び

あきた市議会だより第168号10ページに掲載した「予算決算委員会各分科会の審査から」の「厚生分科会」10行目の記載に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。
(誤) 平成27年10月から
(正) 平成28年10月から

議案に対する会派別の表決状況

◆ 11月定例会の結果

() 内の数字は所属議員数。ただし、フロンティア秋田は議長を除く。

件名	秋水会(16)	そうせ(6)	市民ク(4)	公明党(4)	フロ秋(3)	社・市(3)	共産党(2)	議結	決果
◆ 秋田市議員報酬、報酬等の額およびその支給方法に関する条例の一部を改正する件									
◆ 秋田市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例を設定する件									
◆ 秋田市障がい者差別解消支援地域協議会条例を設定する件									
◆ 秋田市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成および活性化に係る固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する件									
◆ 秋田市コミュニティセンター条例の一部を改正する件									
◆ 秋田市平和公園条例の一部を改正する件									
◆ 秋田市市民サービスセンター条例の一部を改正する件									
◆ 秋田市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	可	決
◆ 秋田市屋外広告物条例の一部を改正する件									
◆ 秋田市立学校給食共同調理場設置条例の一部を改正する件									
◆ 秋田市公民館設置条例を廃止する件									
◆ 秋田市北部農業者総合研修センター設置条例を廃止する件									
◆ 秋田市下新城交流センター条例を設定する件									
◆ 秋田市将軍野高齢者学習センター設置条例の一部を改正する件									
◆ 秋田市土崎みなと歴史伝承館の指定管理者を指定する件									
◆ 市道路線を認定する件									

← 4 ページに続きます

議案、請願・陳情に対する会派別の表決状況

❖ 11月定例会の結果

()内の数字は所属議員数。ただし、フロンティア秋田は議長を除く。

	件名	秋水会 (16)	そうせ (6)	市民ク (4)	公明党 (4)	フロ秋 (3)	社・市 (3)	共産党 (2)	議結	決果
市長提出	◆ 平成29年度秋田市一般会計補正予算（第8号）の件	○	○4 ×2	○	○	○2 ×1	○	×		
	◆ 平成29年度秋田市土地画整理会計補正予算（第1号）の件									
	◆ 平成29年度秋田市市営墓地会計補正予算（第3号）の件									
	◆ 平成29年度秋田市中央卸売市場会計補正予算（第1号）の件									
	◆ 平成29年度秋田市公設地方卸売市場会計補正予算（第1号）の件									
	◆ 平成29年度秋田市大森山動物園会計補正予算（第1号）の件									
	◆ 平成29年度秋田市廃棄物発電会計補正予算（第1号）の件									
	◆ 平成29年度秋田市国民健康保険事業会計補正予算（第1号）の件	○	○	○	○	○	○	○		
	◆ 平成29年度秋田市介護保険事業会計補正予算（第2号）の件									
	◆ 平成29年度秋田市後期高齢者医療事業会計補正予算（第1号）の件									
	◆ 平成29年度秋田市水道事業会計補正予算（第1号）の件									
	◆ 平成29年度秋田市下水道事業会計補正予算（第1号）の件									
	◆ 平成29年度秋田市農業集落排水事業会計補正予算（第1号）の件									
	◆ 秋田市職員給与条例および秋田市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する件									
	◆ 特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する件									
議員提出	◆ 教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件および職務に専念する義務の特例に関する条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	×		
	◆ 秋田市議員報酬、報酬等の額およびその支給方法に関する条例の一部を改正する件									
	◆ 秋田市教育委員会委員の任命について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○		
	◆ 秋田市固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件									
	◆ 人権擁護委員の候補者の推薦について意見を求める件（7件）									
	◆ 主要農作物種子法の廃止に伴う万全な対策に関する意見書提出の件	×	○	○	×	○	○	○		
	◆ 米の生産費を償う価格下支え制度の確立に関する意見書提出の件									
	◆ 主要農作物種子法の廃止に伴う万全な対策に関する意見書の提出について	×	○	○	×	○	○	○		
	◆ 米の生産費を償う価格下支え制度の確立に関する意見書の提出について									
	◆ 地上配備型ミサイル迎撃システム「イージス・アショア」の秋田市への配備反対に関する決議について	×	○5 ×1	×	×	○2 ×1	○	○		
	◆ 核兵器禁止条約への署名・批准に関する意見書の提出について	×	○5 ×1	○2 ×2	×	○	○	○		
	◆ 介護保険制度の改善、介護報酬の引き上げ、介護従事者の処遇改善と確保に関する意見書の提出について	×	○5 ×1	×	×	○	○	○		
	◆ 国民健康保険都道府県単位化に関する意見書の提出について	×	×	×	×	○	○	○		
	◆ 「歩道等の除排雪」の確実な実施について	×	×	×	×	○1 ×2	×	○		
	◆ 「歩道等の除排雪」の確実な実施について	×	○	×	×	○1 ×2	×	○		
	◆ 地上配備型ミサイル迎撃システム「イージス・アショア」配備に係る事実関係の説明及び情報開示に関する意見書の提出について	×	○5 ×1	○	×	○2 ×1	○	○		

★会派内で賛否が分かれた場合、賛成（○）と反対（×）の人数を数字で掲載しています。

★略記している会派の名称

「そうせ」はそうせい、「市民ク」は市民クラブ、「公明党」は公明党秋田市議会、「フロ秋」はフロンティア秋田、「社・市」は社会・市民連合、「共産党」は日本共産党秋田市議会議員団

各議員の表決状況は市議会ホームページで公開しています。

秋田市議会HP

議会の日程と議案の結果

11月市議会定例会

議員の表決状況(PDFファイル)



一般質問

市政全般にわたり、10人の議員が質問しました。

秋水会
安井正浩

◇中・長期財政見通しと平成30年度予算編成方針◇芸術文化ゾーンと旧県立美術館、佐竹史料館及び千秋公園再整備基本計画◇「イージス・アショア」の秋田市内への配備◇災害時要援護者の避難支援への対応◇「新屋ガラス工房」の運用◇不動産の外国人所有の状況と懸念事案への対応

財政運営上の課題

問 単年度赤字が続くことにより、財政調整基金や減債基金が大きく減少することに対して、どのような対応をするのですか。

答 中・長期財政見通しでは、収支不足の補てんととして、財政調整・減債両基金の取り崩しが必要と示しています。この収支不足の縮小を図るためには、地方創生など、税収増に結び付く施策に積極的に取り組むことを基本に、新規財源の開拓や市有財産の活用などにより、歳入の安定確保に努めるとともに、歳出の徹底した見直しなど、財政運営の改革を不断に進めること

が肝要と考えています。こうした取り組みにより、安易に基金の繰り入れに頼ることなく、中・長期財政見通しを本市の財政フレームとして活用しながら、歳入に見合った歳出構造を堅持していきます。

災害時要援護者の避難支援

問 現在の災害時要援護者避難支援プランは町内会長等に過度な負担を強いていることから、制度設計を見直すべきではありませんか。

答 個別避難支援プランは、要援護者と支援者が強要ではなく信頼関係と合意に基づき、取り組みを進めることを基本としています。しかし、市の説明不足等により、取り組んでいただいた方々に大きな負担感を与えたことは心苦しく思っており、改善が必要と受け止めています。今後は、地域での避難支援体制づくりがより円滑に進むよう、個別避難支援プランの作成方法はじめ、制度全体の丁寧な説明に努めるとともに、見直しも検討していきます。

そうせい
藤田信

◇ワーク・ライフ・バランス等の推進◇子供を産み育てやすい環境づくり◇放課後児童対策◇小学校におけるプログラミング教育◇スタジアム整備◇自転車を活用したまちづくり◇シェアリングエコノミーによるまちづくり◇二地域居住の推進◇旧秋田藩主佐竹氏別邸（如斯亭）庭園

児童館の運営体制

問 児童厚生員の配置状況および欠員が発生する原因をどのようにとらえていますか。また、児童厚生員の処遇改善と児童館補助員の増員により、利用人数に応じた適切な運営体制を整えるべきではありませんか。

答 本市では、国のガイドラインに沿って各児童館に児童厚生員2名を配置しているほか、利用人数が多い児童館では3名体制で運営することとしています。現在欠員が9名おり、児童館補助員で補っています。欠員の主な原因は、報酬や勤務形態が土曜日を含む週6日であること等と考えて

います。そのため、報酬を増額しましたが、欠員の解消には至らなかったことから、引き続き検討することにも、勤務形態の見直しを図るなど、児童厚生員の確保に努め、適切な児童館運営体制を整えていきます。

勤務間インターバル制度

問 企業等が同制度に取り組むことをどのように評価しますか。また、秋田市元気な子どもたちづくり企業認定基準に同制度を例示し、同制度の導入を推奨するべきではありませんか。

答 同制度は、勤務終了後から次の始業まで、一定の休息時間を設けることで、労働者が十分な生活時間を確保できるようにするものであり、企業が同制度を導入することは、ワーク・ライフ・バランスの推進や仕事と子育ての両立等につながると認識しています。秋田市元気な子どもたちづくり企業認定基準において、両立支援などにつながる取り組みの一つとして例示し、同制度の啓発に努めていきます。



行政情報アプリ「マチイロ」について

スマートフォンやタブレット端末用の広報紙閲覧アプリ「マチイロ」であきた市議会だよりを配信しています。専用アプリをダウンロードしてご利用ください。※マチイロ公式サイト <http://machihiro.town/>



アプリダウンロード
QRコード

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。
掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。

一般質問

フロンティア秋田
佐藤 哲治

◇職員の法務能力の向上◇職員
の健康管理◇本庁舎の利便
性の向上◇教育◇地上配備型
ミサイル迎撃システム「イー
ジス・アショア」の配備◇地
域防災◇救急医療情報キット
(安心キット)の普及促進◇
中心市街地の活性化◇スポー
ツの振興◇農林業等◇エイジ
フレンドリーシティ◇地域の
諸課題◇遊休市有地◇財政

教育

問 文部科学省の調査によ
ると、小学校の約34%、中
学校の約58%の教員が時間
外勤務の過労死ラインの月
80時間を超えています。本
市において教職員の労働
実態を把握していますか。

答 平成29年11月に本市小
中学校の全教職員に実施し
た調査によると、時間外勤
務が月80時間を超えている
教諭は小学校で約2%、中
学校で約46%となっており、
教職員の多忙化は喫緊
の課題ととらえています。
本市ではこれまで、校務支
援システムの導入や学校給
食費の公会計化など、教職

員の負担軽減のための取り
組みを行ってきたほか、校
長会、中学校体育連盟と協
議し、部活動休止日を増や
したところです。今後、中
央教育審議会による、学
校における働き方改革の審
議状況を注視しながら、引
き続き教職員の多忙化解消
に努めていきます。

地域の諸課題

問 閉院後4年以上が経過
している岩見三内地区の診
療所について、再開できな
い理由は何ですか。また、
これまで地域医療に支えら
れてきた市民の思いをどう
受け止めていますか。

答 同地区の診療所につい
ては、閉院以来、市内の医
療関係者に再開に向けた協
力要請等を行っていますが、
医療現場でも、開業医
の後継者や勤務医の不足等
の課題を抱えており、診療
所の再開に必要な医師の確
保が困難な状況が続いてい
ます。今後、同地区の地
域医療に対する思いに沿え
られるよう、引き続き医師
確保に向けた働きかけを
行っていく予定です。

市民クラブ
渡辺 良雄

◇市長の政治姿勢◇まちづく
り◇秋田市立地適正化計画◇
秋田市橋梁長寿命化修繕計画
◇農業問題◇環境行政

泉・外旭川新駅(仮称)と
まちづくり

問 秋田北／農／工／商共
存型まちづくり構想には、
観光文化、食と健康、生産
および加工、医療、スポー
ツも取り入れる多彩なテー
マパークが含まれ、クルー
ズ船の乗客にも対応できる
新名所となり得ることか
ら、交流人口の増による市
内商店街への相乗効果も期
待し、新駅とまちづくりを
連動して進めていく考えは
ありませんか。

答 平成27年に本市が行っ
た検証では、同構想におけ
る施設は、一定の集客効果
が持続するものの、県外・
国外からの集客は不明であ
り、中心市街地をはじめと
する市街地への来訪者減少
等のマイナス面も想定され
るため、交流人口にどの程
度の影響があるか積算する
ことは困難としており、現

在も交流人口の拡大につな
がるのかは不明ととらえて
います。また、同構想は本
市のまちづくりの方向性と
は相いれないことから、新
駅との連動について検討す
る考えはありません。

家庭系ごみの処理等

問 多くの市で実施され、
また、市民から要望の多い
ごみ袋製造費用の市負担を
どのように考えています
か。

答 家庭ごみ用指定袋は、
家庭系ごみの有料化実施以
前から市が規格を定め、民
間事業者が製造、流通を
担っており、それを踏まえ
た秋田市廃棄物減量等推進
審議会からの答申を受け、
総合的に検討した結果、既
存の製造、流通形態を維持
したものです。これにより、
ごみ袋の品ぞろえを市民の
ライフスタイルや使用形態
に合わせることができると
なると、市が製造した際に必要
となる多額の経費分を一般
廃棄物処理施設整備基金へ
の積み立てや多様なごみ減
量施策等に活用できること
から、現在の形態を変更す
ることは考えていません。

■本会議を生中継しています

本会議は、秋田ケーブルテレビ(デジタル121ch)と、市議会ホームページの動画配信により、全日程を生中継して
います。開始時間は、午前10時を予定していますが、都合により遅れることもありますので、ご了承ください。

2月定例会の本会議は、2月16日、27日、28日、3月6日、19日に開催予定です。

一般質問

市政全般にわたり、10人の議員が質問しました。

公明党秋田市議会
松田豊臣

◇市長の政治姿勢◇まちづくり◇子供の貧困対策◇地域コミュニティ◇ホスピタル・プレイ・スペシャリスト(HPS)◇特定健診

内部統制の構築

問 内部統制に関する方針および体制整備に向け、今後どのように取り組んでいくのですか。

答 平成29年6月に地方自治法の一部を改正する法律が公布され、首長による内部統制に関する方針の策定体制の整備について定められました。今後、他自治体も参考にしながら、内部統制の方針と体制を評価・公表することにより適正な事務執行を確保するという改正法の趣旨を踏まえ、組織として自律的にリスクに対応できるよう、内部統制の見直しに取り組んでいきます。



ホスピタル・プレイ・スペシャリスト

問 ホスピタル・プレイ・スペシャリストを、どのようにに認識し評価していますか。また、本市におけるホスピタル・プレイ・スペシャリストの活動の場の拡大支援および育成支援が必要ではありませんか。

答 病院では、チーム医療ということで、さまざまな職種とのメディカルスタッフが連携・協働し、専門スキルを発揮することで、患者の生活の質の維持・向上の実現をサポートしています。ホスピタル・プレイ・スペシャリストは、遊びを使って病児を支援する専門職であり、チーム医療のメンバーであるとして認識されていますが、本市では、ケースが積み重ねられていないことから、現段階での評価は難しいと考えています。また、活動の場の拡大についても、各病院が判断し、育成していくことになりませんが、市としても必要に応じて関係機関と連携を取りながら、今後の推移を見守っていきたいと考えています。

日本共産党秋田市議会議員団
鈴木木知

◇市長の政治姿勢◇災害対策◇泉・外旭川新駅(仮称)◇除排雪◇家庭ごみの処理等◇学校教育

家庭ごみの処理等

問 家庭系一般廃棄物の処理について、市民と自治体の責務をどう認識していますか。

答 廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定の趣旨を踏まえると、市民はごみの減量や再利用により、なるべくごみの排出を抑制するとともに、本市の分別区分に従ってごみを排出するなど、本市の施策に協力する責務を負っており、本市は市民の生活環境の保全上支障の生じないうちにごみを収集し、処分する責務を負っているものと認識しています。



秋田市有料指定ごみ袋

学校教育

問 小中学生が重い荷物を持って登下校している実態をどう認識していますか。

答 小中学生は、登下校の際、その日の授業に必要な教科書やノート、体育着等の学習用具に加え、子どもによって、スポーツ少年団や部活動の用具なども持ち歩いており、荷物の重さが登下校の負担となっている場合があるものと考えられています。そのため、各校では、発達の段階や学区の状況などを踏まえ、学校に置いておくことができる学習用具を増やすなどの取り組みを行っているところです。今後は、部活動等の用具の持ち帰りについて、校長会と協議するなど、引き続き子どもの負担軽減に努めていきます。



小中学生が登校する様子

議会の動き

11月30日 11月定例会(12月22日まで)
1月10日 編集委員会
15日 総務委員会行政視察(1月16日まで)

1月17日 編集委員会
23日 議会運営委員会
24日 厚生委員会(閉会中)
25日 総務委員会(閉会中)
26日 1月臨時会

1月29日 議会運営委員会視察(1月30日まで)
31日 教育産業委員会(閉会中)

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。

一般質問

秋水会

伊藤 一 栄

◇市長公約◇豪雨による災害対策等◇人事管理等◇福祉行政◇千秋公園再整備基本計画等◇今冬の除排雪対策等◇公共下水道受益者負担金◇地域の諸課題

豪雨による災害対策等

問 秋田運河の堆積土砂を除去するなど、流下能力向上に向けた対策を県に要望すべきではありませんか。また、岩見川の堆積土砂の除去や雑木伐採処理および地蔵川の堆積土砂の除去についても、同様に県に要望すべきではありませんか。

答 秋田運河、岩見川および地蔵川に堆積している土砂の除去等による維持管理については、状況を確認した上で、管理者である県に要望していきます。



秋田運河

地域包括ケアシステムの構築

問 本市の在宅医療・介護連携の推進に向けた取り組み状況および課題は何ですか。

答 本市では、医療職と介護職の顔の見える関係づくりに向けて、これまでシンポジウムや研修会などを開催しています。平成29年度からは、秋田市医師会、秋田市歯科医師会等の医療関係団体や、秋田市老人福祉施設連絡協議会等の介護関係団体等、多職種の代表者をメンバーとする「秋田市在宅医療・介護連携推進協議会」を設置し、切れ目ない在宅医療と介護の提供に向けた、具体的な協議を進めています。また、医療職と介護職の連携を進めるに当たっては、在宅療養に関する認識の違いや、情報共有不足のほか、在宅医療に関する市民理解の不足など、さまざまな課題があることから、現在、協議会における意見交換や合同研修会を実施するとともに、在宅医療と介護の連携に資する相談窓口の設置に向けた検討を進めています。

そうせい

小松

健

◇地方自治法施行70周年の節目に当たって

住民福祉の増進

問 本市が憲法の精神を踏まえながら市民福祉の向上を図るためには、どのような考え方と方向性に立つべきと考えていますか。

答 市民福祉の向上のためには、社会経済状況等の変化を的確にとらえ、これらに対応した施策をスピード感を持って講じていくことが重要であると認識しています。市民の多くが、さまざまな不安を抱えていると言われる今日の社会情勢において、予算などの制約があったとしても、市民に寄り添い、その声に真摯に耳を傾け、共に歩んで行くことが肝要です。これからの人生100年時代を、市民一人一人が健康で生きがいを持ち、誰もが元気で豊かに暮らしていけるよう、社会基盤の整備や生涯を通じた健康づくり等の取り組みを進め、質の高い暮らしの豊かさを次世代に引き継いでいきたいと考えています。

市民との情報共有

問 市民との情報共有を図るため、全庁的にどのような視点・工夫の下で取り組みを行っていますか。

答 市政への市民参加を推進するため、市から積極的に情報を提供し、市民と共有することが重要であるとの視点から、さまざまな媒体を活用し、情報を分かりやすく伝えるよう努めています。また、多様な意見を市政に反映させるため、パブリックコメント等の手法を全庁的にルール化しているほか、市民の生の声を直接聴く機会を設け、庁内で共有しています。各市民サービスセンターでは、地域住民との対話集会など、市民と情報を共有する機会を数多く持つよう工夫しています。平成29年度は、市民協働指針（仮称）を策定し、全庁のあらゆる施策に関わる基本的な取り組みの方向性を明示することとしており、その中で市民との情報共有は根幹をなすものであることから、市民協働の着実なステップアップにつながるよう、市民との情報共有を図っていきます。

■本会議の傍聴について

本会議は、ケーブルテレビで生中継、インターネットで生中継および録画配信しております。傍聴されている方も映る場合がありますのであらかじめご了承ください。

議場には、磁気ループシステムを設置しています。補聴器をお使いの場合は“T”モードに切り換えてください。また、専用受信機も用意していますので、希望される方は傍聴受付にお申し出ください。

一般質問

市政全般にわたり、10人の議員が質問しました。

秋水会
岩谷政良

◇市長の政治姿勢◇財政◇
(仮称) あきた芸術祭◇ねん
りんピック秋田2017◇秋
田市立地適正化計画◇小・中
学校の適正配置◇市役所駐車
場◇公用車

泉・外旭川新駅(仮称)

問 市長が一貫して公約に掲げる同駅の設置に対する熱い思いは何ですか。

答 新駅の設置は、1期目から公約に掲げ、実現に向けた取り組みを進めてきました。人口減少や高齢化を見据えたとき、公共交通の充実が必要不可欠であり、自家用車に過度に依存しないライフスタイルへの転換や、まちづくりの視点からも重要と考えています。このような中、市街地を通る鉄道として秋田駅と土崎駅との距離が約7キロメートルと長いことから、新駅の設置により、市内の鉄道の利便性向上を図ることなどを目指しています。定時性や速達性を有する鉄道とバスの連携を強化し、本市の公共交通ネットワークの形

成が図られることなどに資することから、第2次秋田市公共交通政策ビジョンにおいても、新駅を位置付け、市民の多様な移動手段の確保と利便性の向上に取り組みこととしたものです。

スタジアムの整備

問 J2ライセンス取得のための八橋陸上競技場の改修についての考え方はどうですか。また、同競技場の改修を行う場合の財源や費用負担についての考え方はどうですか。

答 スタジアム整備のあり方検討委員会において、新スタジアムの正式な方針は示されていませんが、本市としても、同競技場の改修に向け、関係競技団体や近隣住民等からの意見聴取を先行させ、同検討委員会の正式な方針が示され次第、予算措置等を講じていく考えです。なお、知事も同競技場の改修に一定の理解と費用負担の考えを表明していることから、今後、県に対し財政的支援を要請していきたいと考えています。

秋水会
小木田喜美雄

◇市政経営に対する市長の基本姿勢◇まちづくり◇ICTの活用◇上下水道事業◇農業政策◇大森山自然動物公園◇教育・スポーツ行政◇大住地区における7月の豪雨災害の経験を踏まえた諸課題◇地域の諸課題

市政経営の基本姿勢

問 安倍政権が掲げる「生産性革命」および「人づくり革命」について、市長はどのようにとらえ、市政に取り込んでいく考えですか。

答 本市としては、「生産性革命」および「人づくり革命」により、企業や個人の生産性を高め、社会全体で少子高齢化の克服を目指し、未来へ向かおうとする国の姿勢は、十分理解できるものです。また、そうした政権の政策は、人口減少対策を喫緊の最重要課題と位置付け、次代を担う子どもたちに元気な秋田市をつなごうとする本市と、方向性を一にするものととらえており、本市においても、

中小企業の活性化につながる中小企業振興基本条例(仮称)の制定や、子育て環境の向上が図られる第1子保育料無償化の実施など、生産性の向上や人材の育成の結び付きさまざまな施策を展開していきます。

スポーツ行政

問 総合型大規模体育館(アリーナ)の新設を検討するべきではありませんか。

答 本市のスポーツ施設については、老朽化が進む既存施設の長寿命化を優先していくこととしており、現時点においては、新たな体育館の建設は考えていません。総合型大規模体育館の新設については、平成30年オープン予定の由利本荘市の大規模体育館や県・市連携文化施設の利用状況、今後10年以内の建て替えが予定される県立体育館の整備方針などを見極めながら、検討していくべきと考えています。

■請願・陳情の提出について

請願書・陳情書は趣旨を具体的に記載し、提出年月日、提出者(代表者)の住所を記載、氏名については署名または記名押印の上、定例会の招集日の3日前(市の休日は算入しません)の午後5時までに議長あてに提出してください。ご不明な点は、議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局議事課 電話 018(888)5784

予算決算委員会および各分科会の審査から

予算決算委員会

予算および決算に関する事項

委員会で2件の修正案が否決

12月20日に開催された予算決算委員会では、一般会計補正予算案に対し2件の修正案が提出されましたが、採決の結果、いずれも賛成少数で否決されました。

総務分科会

総務部、企画財政部、会計課、消防本部などの所管事項

委員

県・市連携文化施設整備事業の秋田和洋女子高等学校建物移転補償費については、補償コンサルタントからの中間報告による概算額で継続費を設定しようとしています。移転補償費は渡し切りであるという特殊性や、しっかりとした根拠をもって将来負担を市民や議会に説明するという継続費の性質に照らした場合、概算額では根拠に欠けると思いますが、この移転補償費は、妥当性、相当性、適法性など総合的な見地から適正であると考えているのです。

企画財政部

予算は一定期間の収入支出の見積もりであることから、根拠と妥当性を持った

修正案1

泉・外旭川新駅（仮称）等整備事業に係る継続費について、駅施設および都市施設の実設計分を減額

修正案2

県・市連携文化施設整備事業に係る継続費について、建物移転補償費分を減額

建設分科会

環境部、建設部、都市整備部、上下水道局の所管事項

委員

泉・外旭川新駅（仮称）等整備事業について、駅施設に係る基本設計分の予算に加え、駅施設および都市施設に係る実設計分を含む継続費を設定した理由は何ですか。

都市整備部

事業実施の段階の一つである設計業務を委託するに当たっては、同駅が請願駅であることを踏まえ、JR東日本に対して事業実施の現実性を示すことが重要であると考えており、今後、JR東日本と連携して円滑かつ効果的に事業を進めるため、駅施設および都市施設に係る実設計分を含め、継続費を設定したものです。



予算決算委員会の様子

2月定例会のお知らせ（予定）

■日程

2月16日	本会議
27日、28日	本会議「代表質問」
3月1日	常任委員会・分科会
2日	分科会
5日	常任委員会
6日	本会議「一般質問」
7日	常任委員会
8日～13日	常任委員会・分科会（土日除く）
15日	常任委員会
19日	本会議

■代表質問予定者

会派（3人以上所属の会派）を代表して質問します。

鎌田修悦（秋水会）
武内伸文（そうせい）
見上万里子（市民クラブ）
武田正子（公明党秋田市議会）
倉田芳浩（フロンティア秋田）
工藤新一（社会・市民連合）

■一般質問予定者

小野寺誠、齊藤善悦（秋水会）
小原譲（そうせい）

次回のあきた市議会だよりは平成30年5月4日発行予定です。



※秋田市議会では、本会議、常任委員会、分科会などの傍聴ができます。

※日程、代表および一般質問予定者は変更になることがありますので、議会事務局までご確認ください。

